

科目番号	51004	分類	履修者	高度実践看護コース	学年		
科目名	診察・診断学特論 (包括的健康アセスメント) (Physical Examination and Diagnosis)				1		
					配当セクター		
					前期		
担当者	草間朋子 他12名	区分	必修	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連	
【概要】 医療における診察、診断の意味を理解し、患者の状況に対応した診察、診断が行えるようにするための知識を得る。診察方法、診察で得られた生理学的な所見を用いて科学的根拠に基づいた診断を理解する。具体的には、診察の方法、診断のための検査、いわゆる血液データの解釈、X線、心電図などの読影を理解する。 【目標】 1. 患者の状況に対応した診察・診断を理解する。 2. 診断のための検査データの解釈、画像診断を理解する。						○	1. 患者・患者家族のニーズに自律的に対応できる実践能力
						○	2. 患者の擁護者として活動できる倫理的意識決定能力
						○	3. 看護・看護学の発展・進化に寄与し社会・時代のニーズに対応した創造的な研究・開発能力
						○	4. 多職種と連携・協働して行われるチーム医療の中で看護職としてのリーダーシップを発揮できる能力
授 業 計 画							
回	内 容						担当教員
第1・2回	I. 臨床に必要な診察・診断 (5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論) 1) 診察のプロセスと病歴・診察の重要性 2) 医学情報収集の観点から見た面接技術						草間 他12名
(授業は順不同) 第3回	II. 臨床検査 1) 検査の意義と目標、種類と特性 2) 検査の倫理と安全、検体保存 ・5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論：精神疾患 ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論：精神系						
第4・5回	3) 心電図 (1 2誘導、モニター心電図) ・5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論：急性心筋梗塞 ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論：循環器系						
第6回	4) 重症患者に見られる異常値 ・5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論：悪性腫瘍/脳血管障害						
第7回	5) 血液ガス分析の解釈(酸塩基平衡の解釈など) ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論：呼吸器系/腎泌尿器系						
第8回	6) 病理検査 (細胞診、組織診) ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論：神経系/呼吸器系/消化器系						
第9回	7) 炎症所見の考え方 微生物学検査、骨密度検査・スパイロメーター・脳波など ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論： 免疫・膠原病系/感染症/産婦人科/運動器系/感覚器系						
第10回	8) 血液生化学検査異常 ・5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論：糖尿病 ・その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論： 血液・リンパ系/小児科/内分泌・代謝系/その他						
第11回	III. 画像検査 (その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論) 1) 放射線の基礎						
第12回	2) 胸部X線検査と読影 (循環器系/呼吸器系/運動器系)						
第13回	3) 腹部X線検査と読影 (消化器系/腎泌尿器系/運動器系)						
第14回	4) 超音波検査による画像診断の特徴 (内分泌・代謝系/免疫・膠原病系/血液・リンパ系/神経系/小児科/ 産婦人科/感染症)						
第15回	IV. スクリーニングの実施と予防 (5 疾病の病態と臨床診断・治療の概論) 悪性腫瘍/脳血管障害/急性心筋梗塞/糖尿病/精神疾患						
事前・事後 学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間 (学生便覧参照) を参考に取り組むこと。						
評価の方法	筆記試験等で評価する。フィードバックは適宜行う。						
参考図書 ・資料等	◎1) 江原 茂：画像診断を学ぼう・単純X線写真とCTの基本、メディカル・サイエンス・インターナショナル ◎は授業の必須図書ですので、購入していただきます。						
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						